

## 情報システム導入の勘所

～エンタープライズシステムの導入を成功に導くために～

研修の目的	企業や組織の情報システムを導入する際に、IT ベンダーとどのようにつきあうか、導入工程と成果物文書の概要を理解する。
研修の特徴	講義と小グループでの演習方式である。視点の違う人からの意見を聞くことによって、実践的なシステム導入の進め方を理解できる。
研修の期間	2 日間(6 時間/日)
研修カリキュラム	一日目:ベンダー選定と基本設計 ① 情報システム導入プロセスの全体像(講義+演習) ② 情報化企画、ベンダー選定フェーズ(講義+演習) ③ 基本設計、フィット&ギャップ分析(講義+演習)  二日目:開発工程とシステム移行、運用・保守 ① 情報システム開発フェーズ(講義+演習) ② システム移行(講義+演習) ③ 運用・保守フェーズ(講義)
研修の対象者	IT ベンダーに委託して情報システムの導入を行う企業・組織の CIO や IT 担当者 ユーザー企業でプロジェクト管理を行うプロジェクトマネージャ、PMO スタッフ
研修講師	山本 康(やまもと やすし) MITS コンサルティング 代表 IT マネジメント・サポート協同組合 個人会員 日本システムアナリスト協会 副会長  情報システム開発会社にて、システムエンジニア、プロジェクトマネージャ、ERP パッケージコンサルタントを経験 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)にて、IT スキル標準センター 研究員(2009 年 3 月まで) 情報システムの導入に関して、ユーザー側とベンダー側の両方の知見を持つ